



平成13年から採用 何のトラブルも無い

入札だけで財政節約出来る 実行は行政の義務(長野県庁)

岐阜市議会無所属クラブの行政視察・長野県庁・上田市・松本市

	最大需用、契約電力及び契約業者一覧		契約電力(kw)	契約者
	最高デマンド月	デマンド(Kw)		
平成12年10月～平成13年9月	7月	2,052	2,200	(株)中部電力
平成13年10月～平成14年9月	7月	2,016	2,150	(株)中部電力
平成14年10月～平成15年9月	9月	1,926	2,150	(株)中部電力
平成15年10月～平成16年9月	6月	1,980	1,950	ダイヤモンドパワー(株)
平成16年10月～平成17年9月	6月	1,920	2,000	(株)丸紅
平成17年10月～平成18年9月	8月	1,900	1,950	(株)丸紅
平成18年10月～平成19年9月	6月	1,900	1,950	(株)丸紅
平成19年10月～平成20年9月	7月	1,896	1,950	(株)丸紅
平成20年10月～平成21年9月	7月	1,764	1,950	(株)丸紅
平成21年10月～平成22年9月	9月	1,902	1,950	(株)丸紅
平成22年10月～平成23年9月	8月	1,728	1,930	(株)丸紅
平成23年10月～平成24年9月	8月	1,716	1,910	(株)丸紅
平成24年10月～平成25年9月	7月	1,656	1,880	(株)丸紅
平成25年10月～平成26年9月	8月	1,494	1,850	(株)丸紅
平成26年10月～平成27年9月	7月	1,542	1,800	(株)丸紅
平成27年10月～平成28年9月	9月	1,421	1,700	(株)丸紅
平成28年10月～平成29年9月	-	-	1,700	(株)F-Power

無所属クラブは、2月8・9日、長野県庁の新電力の実績状況と長野県上田市・松本市の城郭を生かした行政などについて視察しました。上記の表は長野県本庁舎の電力契約の経緯です。競争入札は、すでに平成13年度から本年28年度まで実績があります。平成28年度の検約成果は中部電力購入と比較して、本庁舎だけで18%、1,870万円余の電気料金削減効果が出ています。

視察前日に、長野県予算について地元テレビ報道されていましたが、新年度予算は減額予算です。その理由は前年の災害対策費などが、復旧されて減額されたとの事でした。そこで、新電力切り替えでの「災害時対応で不便はありましたか」との質問が一番気になるのですが、長野県庁の回答は「平成12年から、今日まで、災害時を含めて、とりわけ困ったことはありませんでした」との回答を頂きました。合同庁舎の契約では電料金節約金額は年2,168万円余です。

「入札行為を行なうだけで、設備投資も無く節約できるわけですから、導入しなければ、県民に説明が出来ません。」(長野県)との回答は、当たり前といえば当たりの考え方です。災害時を含めての実績をお聞き出来て勉強になりました。

連絡先 市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

電力自由化を生かす長野県庁

所在地（中部地方）を供給区域とする電力会社（中部電力）以外から電気を調達することが出来なかった過去から、現在は、次の供給者からの選択が可能となりました。

①従来から供給を受けている電力会社。②それ以外の区域の電力会社。③新規参入者（例：自家発電設備を持つ鉄鋼、石油メーカー、発電所を有する企業等）さらに、電気料金設定の自由化も行なわれました。以前は、現・経済産業省の認可を受けた料金に限られていました。が、現在は、自由化され、いずれの供給者も料金を自由に設定することが可能となりました。長野県は平成13年に県庁舎の一般競争入札開始。平成17年には合同庁舎も開始しています。

平成28年の県庁舎の契約電力は1,700kw 予定使用電力量519万kWh、入札参加者は丸紅、エネット、F-Power、の3社、落札者は株式会社F-Power 落札金額 78,845,352円（消費税別） 契約単価 基本料金396.57円/kW・月（前回入札時1,038円/kW・月） 入札に伴う削減見込額は、18,702,392円（予定価格103,855,372円—入札決定額85,152,980円）となり、中部電力から購入した場合との比較は約1,870万円余にもなります。

合同庁舎は10庁舎一括調達でスケールメリットを活かしているとの事です。合同庁舎の落札者は丸紅株式会社で、削減見込額は21,680,931円になります。

NHK への真田幸村の番組要望行動は民間中心 上田市

「民間団体が年1回、NHKに陳情に出かけていました。大河ドラマの宣伝力は宣伝費に換算すると莫大。現在、集計中です。大河ドラマの高視聴率は、3英傑時代ですし、幸村公はゲームの影響が大きいと思われます。」（上田市） 真田丸ドラマ館入場者が103万人を超えたが、NHK後の取り組みが大きな課題。



松原のりかず
☎058-253-2500